

# スピリチュアルケア

## ～ウィズコロナ時代に向けた心構え

11/21(日) 16:00～17:30

参加費無料 | 先着1000名

がんなどの大きな病気にかかった方が体験する苦痛は、大きく分けて4つあると言われています。それは、身体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、そしてスピリチュアルな苦痛です。

「自分はもう生きている価値が無い」「未来への希望が感じられない」といったスピリチュアルな苦痛は、緩和ケアの専門家にとってもケアすることが難しく、これまで現場でも試行錯誤が続けられてきました。

その中で、大きな役割を占めてきた「家族」の存在が、コロナ禍による面会制限で排除され、看護師たちに大きな負担を強いました。

これからの時代、つながりが希薄になる中で緩和ケアができることは何か、について考えていきます。



## 西智弘先生

川崎市立井田病院  
化学療法センター医長

詳細情報  
申込はこちら



対象：看護師(特に在宅/訪問看護師)、看護学生、医師、介護関係者他

主催：



助成：

